

(令和4) 2022 年度事業報告書

特定非営利活動法人 地域共生ネットワークえーる

I 事業期間

(令和4) 2022 年 4 月 1 日～ (令和5) 2023 年 3 月 31 日

II 事業の成果

障がい者の日常生活および社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービスを実施しました。

「エール」は昨年に引き続き、コロナ禍ではありましたが、予定通り開所することができました。コロナ禍で減少した利用者様の工賃アップを重視に取り組んできました。施設外就労先（家電清掃）のリサイクルショップが廃業しましたが、今まで培ってきた能力が評価され、新たなりサイクルショップからお声がかかり、継続できています。内職業者の取引先検討及び変更（作業工程が少なく、出来高向上できるハンガー作業を主体）をし、施設外就労先の軽作業を事業所内でも実施できるよう営業力の強化を図りました。事業所内で作業中心であった方に対して、環境変化等に対応できるよう障がい特性を把握した上で、支援方法に工夫をしたことで施設外就労参加者が増加しました。その結果、平均工賃（月額）¥10,000程度のアップに繋がりました。一般就労を希望する方に対しては、履歴書記入・模擬面接・企業実習等の体験を積み重ね、2022 年度はご利用者様 1 名、一般企業にトライアル雇用（3 ヶ月）を経て、正社員として採用されました。

「パラム」は 2022 年度も現状の児、者の利用者数を大きく変えることなく相談業務を継続しました。事務の欠員が出たため事務及び相談支援専門員の補充を募集しているところです。

昨年 8 月に事業所を移転してから新たに中地区の相談事業所連絡会に参加し連携体制を少しずつ構築しているところです。日常的には本人にとって必要な支援は何か、本人の生きにくさの軽減のために何が必要かをご本人、家族、連携機関と共有してご本人にとっての必要な支援を進めてきました。児童の親、ご本人の「自己理解、自己受容できる人」を目指した支援を意識し、進めたもののまだ多くの人が自己受容、自己肯定感の高まりを実感していくに至りませんでした。今後も継続していきます。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

- ・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業

(1) (事業名)	就労継続支援B型事業 エール
(内 容)	自立した日常生活または社会生活を送る事が出来るように、就労の機会を提供しながら必要な訓練を行う。
(実施場所)	東大阪市川田 1 丁目 8 番 28 号
(実施日時)	月曜から金曜（土曜出勤の時も有） 午前 9 時から午後 5 時まで
(事業の対象者)	東大阪市および周辺市町村在住の障がい者

(収 入)	【就 労 支 援 費 収 入】	6,397,061 円
	【障がい福祉サービス費収入】	53,509,206 円
(支 出)	【工 賃】	6,230,736 円
	【人 件 費 他】	39,344,278 円

(2) (事業名) 相談支援事業所 パラム

(内 容) 障がい者・障がい児の福祉サービス利用にあたって、幅広く相談にのりながら計画相談等を作成する。

(実施場所) 東大阪市川田4丁目1番60号

(実施日時) 月曜から金曜（土曜出勤の時も有） 午前9時から午後5時まで

(事業の対象者) 東大阪市および周辺市町村在住の障がい児・者

(収 入) 【障がい福祉サービス費収入】 5,908,639 円

(支 出) 【人 件 費 他】 15,005,635 円

2 その他の事業 実施なし

IV 社員総会の開催状況

2022年度 通常総会

(日 時) (令和4) 2022年6月4日 13時30分から14時30分

(場 所) 東大阪市川田一丁目8番28号

(社員総数) 23名

(出席者数) 11名（表決委任者12名）

(内 容) 第1号議案 2021年度事業報告書の件
 第2号議案 2021年度会計決算報告、並びに会計監査報告の件
 第3号議案 2022年度事業計画（案）の件
 第4号議案 2022年度会計予算（案）の件
 第5号議案 理事・監事の任意満了に伴う再任、承認の件
 第6号議案 相談事業所移転の件

審議の結果 異議なく承認された

V 理事会その他の役員会の開催状況

2022年度 理事会

(日 時) (令和4) 2022年5月28日 20時から21時

(場 所) 東大阪市川田一丁目8番28号

(理事総数) 5名

(出席者数) 5名（表決委任者0名）

(内 容) 総会議案書（案）の件

審議の結果 異議なく承認された